

訪問型病児・病後児保育について

病気や病気の回復期で、保育園などに通園できず、家庭でも保育が困難な期間に、児童の看護等の援助を希望する保護者（ファミリー会員）の自宅に看護職（サポーター）が訪問し、援助活動を行っています。

2013年9月に雲仙市の指定を受け、雲仙市や協力医療機関などと連携を取り、事業を実施しています。2015年度には、一般社団法人全国病児保育協議会に加盟し、研究大会に参加しています。

訪問型病児・病後児保育の特徴

- ☑ 1対1の保育で看護職が対応
- ☑ お子さんが安心できる自宅に出向いての援助
- ☑ 施設型病児保育と違い、他の感染症のお子さんとの接触がないため、新たな感染症にかかるリスクはありません。



公益社団法人長崎県看護協会について

県内に在住する保健師、助産師、看護師、准看護師が自主的に組織する職能団体で会員数は約9,300人です。

県民の皆さまの健康な生活の実現に貢献できるよう様々な活動を行っています。

【主な地域活動】

- ・「看護の日」記念事業
- ・ふれあい看護体験
- ・国際助産師の日関連事業
- ・まちの保健室（健康相談）
- ・在宅支援事業（訪問看護、居宅介護支援、訪問介護）
- ・看護職の就業支援（求人・求職）
- ・災害支援ナースの派遣調整



【登録に関するお問合せ先】

雲仙市福祉事務所

子ども支援課 子育て支援班

Tel：0957-36-2500(代表)

0957-47-7874(直通)

【関連施設】

『施設型』病後児保育施設

- ・くにみ子ども園 病後児保育センター

Tel：0957-78-2286（国見町）

- ・えとう病後児サポートルーム

Tel：0957-61-1020（小浜町）

【お問合せ先】

公益社団法人長崎県看護協会

病児・病後児保育サポートセンター

〒854-0072 長崎県諫早市永昌町23番6号

Tel：0957-25-0807

E-mail：byouji@nagasaki-nurse.or.jp



2026年7月改訂

～雲仙市病児保育事業【訪問型】～

公益社団法人長崎県看護協会

病児・病後児保育

サポートセンター



【お申込先】

長崎県かんごちゃん

公益社団法人長崎県看護協会

病児・病後児保育サポートセンター

Tel：0957-25-0807

受付時間：9時～19時（日・祝祭日も受付）





ご利用案内

○利用できる児童

- ・雲仙市内に住所を有し、小学生以下であること
- ・病気またはその回復期にあり、入院の必要がないこと
- ・保護者が仕事などで、家庭で保育することができないこと

○利用できる日、時間

月曜日～土曜日（日・祝祭日、12/29～1/3を除く）
午前8時から午後6時まで

○利用料金

1日 1,000 円／人

※生活保護受給世帯、市民税非課税世帯の方は無料です。

○利用するまでの流れ

雲仙市へ利用登録



かかりつけ医受診



申 込 の 電 話



訪問による保育開始

・事前に登録申請書に必要事項を記入して市役所窓口へ提出してください。

・利用を希望する前日までに受診し、連絡票に「入院の必要がない事」の医師の診断を受けてください。

・利用申込書、連絡票を準備し電話でお申込み後に、訪問するサポーター（看護職）とマッチングします。

・サポーターがご自宅を訪問し、保育開始します。利用申込書、連絡票を提出し、利用料金を支払います。

○準備する物

1. 連絡票、利用申込書、利用料金
2. お子さんの昼食、おやつ、飲み物
3. 内服薬、坐薬、お薬手帳
4. お子さんのお着替え、オムツ、おしりふき等身の回りの物、お布団
5. 体温計
6. おもちゃ、お気に入りの絵本など



これまでの利用状況について

インフルエンザ、ウイルス性腸炎、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、RS ウイルス感染症など主に感染症のお子さんをお世話させて頂いています。

年間を通じてご利用はありますが、インフルエンザや嘔吐下痢症など流行時期になる 11 月頃から翌年の 3 月頃のご利用が多くなっています。

ご利用が集中した時などは、利用状況によりご依頼に添えないことがあります。ご了承ください。

【利用できない疾患】

麻疹、結核、新たな感染症（新型コロナウイルスや新型インフルエンザ）等



交流会について

交流会では、病児保育に登録しているお子さんやその保護者と、お世話するサポーターとの顔合わせを行い、遊びや子育て相談を通して交流を行っています。

病児保育を利用する際には、安心してご利用いただきたいと願い、交流会では皆さんに楽しんでいただけるような企画を考えています。

【内容】

制作遊び

体操やダンス

ハロウィンパーティ

クリスマス会

調理実習

等々



調理実習



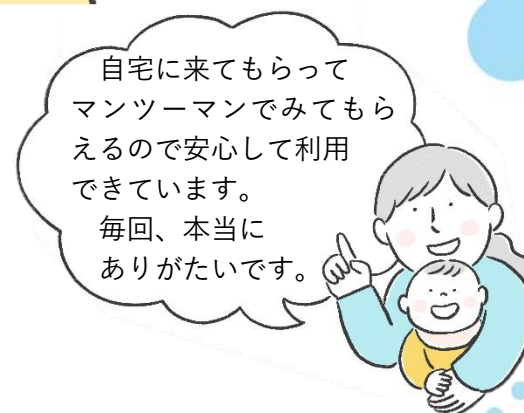
心肺蘇生



利用者さんのお声



初めての利用で、子どもは緊張していたようでしたが、たくさん遊んでもらえて楽しかったようです。



自宅に来てもらってマンツーマンでみてもらえるので安心して利用できています。
毎回、本当にありがたいです。



サポーター（看護職）の声



私たちは、子どもが大好き、子育て中のママやパパを応援したい、小児科・産科勤務の経験がある等、様々な経験と知識を持った看護職です。長崎県が実施する研修を修了し、保育看護に携わっています。

子どもさんが打ち解けてホッとしてくれた時や急いで帰ってこられる親御さんが安心されている様子を拝見した時、私もうれしい気持ちになりました。

